

委員会設立趣旨

本州と九州を結ぶ大動脈として、現在も重要な役割を果たす一般国道 2 号関門トンネルは、NEXCO 西日本（以下、会社）が管理有料高速道路として管理を開始してから、令和 7 年 9 月末で 20 年を迎える。

これまで会社において経常的な維持管理・修繕に関する工事及び老朽化に伴う諸設備の更新を計画的に行ってきたが、昭和 33 年 3 月に供用を開始してから 66 年が経過しており、引き続き適正な維持管理・修繕を行っていく必要がある。

このため、これまでの会社による維持管理・修繕の状況や取り巻く環境の変化について振り返ること、専門的、技術的見地から、持続可能な維持管理・修繕に関する課題や対応策の検討を行うことを目的に、本委員会を設立する。